平 成 24 年 度
夏季・冬季

# 九州大学大学院
# 比較社会文化学府修士課程
# **学生募集要項**

平成24年度本学府修士課程の学生募集は，夏季と冬季，個別選考試験ならびに国際コース入学試験により行い，入学志願者は，いずれにも出願できる。

夏季及び冬季は，この募集要項で実施する。

**（募　　集）　　（ページ）**

## 専門科目出題分野一覧

| 番号 | 分　　野 | 番号 | 分　　野 |
|---|---|---|---|
| ① | 日本思想 | ⑪ | 社会学 |
| ② | 西欧思想 | ⑫ | 文化人類学 |
| ③ | 歴史 | ⑬ | 科学技術史 |
| ④ | 地理 | ⑭ | 物理・化学 |
| ⑤ | 考古学 | ⑮ | 生物学 |
| ⑥ | 自然人類学 | ⑯ | 地学 |
| ⑦ | 近現代文学 | ⑰ | 日本語学 |
| ⑧ | 比較文学 | ⑱ | 西欧言語文化 |
| ⑨ | 政治 | ⑲ | アジア言語文化 |
| ⑩ | 経済 | ⑳ | 言語学・言語コミュニケーション |

一般選抜

平成24年度

# 九州大学大学院比較社会文化学府

## 修士課程学生募集要項

### 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻 | 講座 | 募集人員 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 日本社会文化専攻 | 社会構造　地域資料情報<br>文化構造　(極域地圏環境)<br>基層構造　産業資料情報<br>比較基層文明　経済構造<br>地域構造　日本語教育 | 24名 | 募集人員の中には社会人3名および外国人留学生5名を含む。<br>また，別途募集要項で実施する個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |
| 国際社会文化専攻 | アジア社会　国際言語文化<br>欧米社会　地球環境保全<br>比較文化　地球自然環境<br>比較政治　(生物ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾘｰ)<br>異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ | 26名 | 募集人員の中には社会人3名および外国人留学生3名を含む。<br>また，別途募集要項で実施する個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |

【注】

(1)　募集人員は，夏季，冬季，個別選考試験及び国際コース入学試験の合計数である。
(2)　社会人特別選抜は7ページ，外国人留学生特別選抜は13ページの学生募集要項により行う。
(3)　学生は講座ではなく，専攻で募集する。
(4)　各専攻所属教員の研究内容については，「教員一覧及び主な研究内容」(19ページ以降)を参照すること。

※　本学府では，日本社会文化専攻において情報・システム研究機構国立極地研究所と，国際社会文化専攻において国立科学博物館と連携し，新しい研究指導分野（極域地圏環境，生物インベントリー）を開設している。

※　極域地圏環境講座の教員は，他の関連する分野の教員と共同で指導にあたる。

### 2. 出願資格

本学府修士課程に出願することができる者は，次の各号のいずれかに該当する者とする。

(1)　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成24年3月31日までに卒業見込みの者
(2)　学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成24年3月31日までに授与される見込みの者
(3)　外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
(4)　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
(5)　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣の指定するものの当該課程を修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
(6)　専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修

了した者又は文部科学大臣が定める日以降に修了見込みの者
(7)　文部科学大臣の指定した者
(8)　学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって，本学府教授会において本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
(9)　本学府教授会において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達したもの及び平成24年3月31日までに22歳に達するもの

2　前項の規定にかかわらず，次の各号のいずれかに該当する者であって，本学府教授会の定める単位を優秀な成績で修得したとみとめるもの。
(1)　学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
(2)　外国において学校教育における15年の課程を修了した者
(3)　外国が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
(4)　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

（注）上記出願資格(8)又は(9)で出願しようとする者は，あらかじめ入学資格審査を行うので，事前に比較社会文化学府等事務部大学院係に問い合わせのうえ，本学府が指定する書類を下記の期日までに提出すること。
・夏季……平成23年5月20日（金）
・冬季……平成23年11月11日（金）

## 3. 願書受付期間

・夏季…平成23年7月1日（金）～7月8日（金）
・冬季…平成24年1月4日（水）～1月11日（水）

受付時間は9時00分から16時30分で，土・日曜日・祝日は受け付けない。
なお，郵送による場合は，別添本学府所定の封筒を使用し，書留速達郵便とし，受付期間内に必着すること。

## 4. 出願手続

出願者は，次の書類等を本学府所定の出願用封筒に封入のうえ，提出すること。

(1)　検定料（30,000円）：e-支払いサイト（https://e-shiharai.net）へ事前申し込みの上，①コンビニエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ)。支払い方法の詳細は，本要項に綴り込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。
【支払い期間】夏季：平成23年6月24日（金）～7月8日（金）
　　　　　　　冬季：平成23年12月21日（水）～平成24年1月11日（水）
出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。
①コンビニエンスストア支払い
コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類とともに提出すること。
②クレジットカード支払い
プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。
(お願い)
e-支払いサイトにおける手順等のご質問については，同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

(2)　入学願書：本学府所定の用紙を使用し，一般・社会人・外国人の区分，志望する専攻を必ず記入（○囲み）すること。

(3)　受験票及び照合票：出願以前3か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦3.5㎝×横3㎝）をそれぞれ指定の場所に貼り提出すること。※写真は入学願書にも貼付すること。

(4)　学部卒業(見込)証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行する卒業（見込）証明書または独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書。

(5)　学部成績証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行し，厳封したものを提出すること。

(6)　研究計画書：5ページの「7．研究計画書の作成にあたって」を参照し，必ず原本1部および写し4部提出すること。様式はＡ4判縦置きで横書きとする。
※(7)の「研究計画書要旨」を一番上にし，研究計画書とセットにして左上1か所をホッチキスで止めたものを計5部提出すること。

(7)　研究計画書要旨：本学府所定の用紙を使用し，日本語400字以内または英語270words以内にまとめた「研究計画書要旨」を必ず原本1部および写し4部提出すること。

(8)　受験票等送付用封筒：本募集要項に添付した受験票等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，350円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）

(9)　合・否通知送付用封筒：本募集要項に添付した合・否通知等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，80円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）

(10)　登録原票記載事項証明書：日本に在留している外国人で入学を志願する者は，在留資格と期間を証明する市区町村長等発行の「登録原票記載事項証明書」を提出すること。

(11)　TOEFLまたはTOEICの成績証明書（該当者のみ提出）：3ページから5ページにかけて記載の「6．入試日程・選抜方法等」を参照し，原本または写しを提出すること。

【注】①出願資格(8)または(9)で出願する者は，資格審査の合格通知後，出願期間内に上記の(1)，(3)，(8)，(9)，(10)を提出すること。

②（2）の「入学願書」と(3)の「受験票及び照合票」については，夏季は桃色，冬季は青色に区別しているので，留意のうえ記入・提出のこと。

③提出された書類は，返却しない。

## 5．願書等提出先
（募集にかかる照会先）

九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係

〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
☎092－802－5786・5788

## 6．入試日程・選抜方法等

入学者の選抜は，学力試験と成績証明書等を総合的に判定して行う。

(1)　学力試験は，筆記試験および口述試験によって行う。
筆記試験は，外国語および専門科目について行う。

(2)　筆記試験および口述試験の日程

| 時期 | 試験期日 | 試験科目・時間 | | | 摘　　　要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 夏季 | 平成23年<br>8月9日<br>（火） | 筆記試験 | 外国語科目 | 10:00<br>～12:00 | 英・独・仏・露・中・朝・西語から1科目選択 |
| | | | 専門科目 | 13:30<br>～15:30 | 選択した出題分野に関する論述問題 |
| | 8月10日<br>（水） | 口述試験 | | 10:00～ | 口述試験 |
| 冬季 | 平成24年<br>2月14日<br>（火） | 筆記試験 | 外国語科目 | 10:00<br>～12:00 | 英・独・仏・露・中・朝・西語から1科目選択 |
| | | | 専門科目 | 13:30<br>～15:30 | 選択した出題分野に関する論述問題 |
| | 2月15日<br>（水） | 口述試験 | | 10:00～ | 口述試験 |

(3)　受験上の注意

ア．外国語について：

上記外国語（英・独・仏・露・中・朝・西語）の中から母語を除く１外国語を出願時に選択し，届け出ること。出願後の変更は認めない。

なお，英語を選択する者で，出願時において2年以内に獲得したTOEFLの得点がPBT（Paper-Based-Test）550点，CBT（Computer-Based-Test）213点，iBT（internet-Based-Test）79点以上の者又はTOEICの得点が730点以上の者については，当該得点を証明する成績証明書を提出することにより，外国語試験が免除されます。

TOEFL・TOEIC に関する注意事項

①TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の発行が願書提出期間に間に合うように受験して下さい。

成績証明書は原本を提出して下さい。（提出された証明書は返却しません。）やむを得ず写しを提出する場合は，口述試験当日に成績証明書の原本を持参し，口述委員に提出して下さい。

写しを提出し，口述試験当日に原本の提出がない場合は，不合格となります。

②TOEFL 又は TOEIC は，公式認定証が発行される正式な試験を受験する必要があります。

③TOEFL 又は TOEIC の成績証明書は，受験者が自分に最も有利と考える１つを提出して下さい。

イ．専門科目について：

次表の専門科目出題分野の中から，「研究計画書」に記載した事項に関連の深いと思われる科目を1つだけ選択し，出願時に届け出ること。なお，出願後の変更は認めない。

| 専門科目出題分野 | | |
|---|---|---|
| ①　日本思想 | ②　西欧思想 | ③　歴史 |
| ④　地理 | ⑤　考古学 | ⑥　自然人類学 |
| ⑦　近現代文学 | ⑧　比較文学 | ⑨　政治 |
| ⑩　経済 | ⑪　社会学 | ⑫　文化人類学 |
| ⑬　科学技術史 | ⑭　物理・化学 | ⑮　生物学 |
| ⑯　地学 | ⑰　日本語学 | ⑱　西欧言語文化 |
| ⑲　アジア言語文化 | ⑳　言語学・言語コミュニケーション | |

ウ．口述試験について

口述試験は，あらかじめ提出された「研究計画書」に基づいて口頭で試問する。

なお，口述試験の時間割，試験室等については，試験第1日目（夏季は平成23年8月9日，冬季は平成24年2月14日）に発表する。

## 7. 研究計画書の作成にあたって

大学院入学後に実施したいと考えている研究計画について，日本語で4,000字程度または英語2,700words程度で簡潔にまとめること。ただし，以下の諸事項に関する記述をバランス良く含めるよう留意すること。

(1) 研究課題の題目（願書に記載したもの）

(2) 研究題目に取り組もうと決意するに至った経緯

(3) 研究題目について，具体的に解明したい事項

(4) この解明を行うことの学問的または社会的意義

(5) 上記の主たる研究題目と並行して，研究課題として取り上げる可能性のある題目とその概要（特になければ書く必要はない）

(注)研究計画書は，口述試験の際の重要な資料となるものなので，十分に練り上げられた内容のものとすること。

## 8. 試　　験　　場

九州大学大学院比較社会文化学府試験場（教室）

〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地

☎092－802－5786・5788

(注)試験室等試験の実施に関する詳細については，受験票発送時に通知する。

## 9. 試験場へのアクセス方法

## 10. 合 格 者 発 表 ・夏季…平成23年8月16日（火）　15時00分

・冬季…平成24年2月27日（月）　15時00分

本学府の掲示板・ホームページ（URL　http://www.scs.kyushu-u.ac.jp/index-j.html）等に合格者の受験番号を発表する。

なお，試験結果等についての電話，FAX，メール等による問い合わせには一切応じない。

おって，本人あてに郵送により試験結果を通知する。（夏季…平成23年8月17日（水）発送予定，冬季…平成24年2月28日（火）発送予定）

※ホームページへの合格者の受験番号の発表には，時間がかかることがあります。

## 11. 入 学 手 続 等

(1)　入学手続期間（夏季，冬季とも）　　平成24年3月5日（月）～3月15日（木）
（受付時間は9時00分から16時30分とする）

(2)　入学料　282,000円（予定）── 入学手続きの際に納付

(3)　授業料　267,900円（前期分：予定）（年額535,800円：予定）── 入学後徴収する。
※ただし，上記の納付金額は予定額であり，入学時および在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料を適用する。

## 12. 入　学　時　期　　平成24年4月

## 13. 注　意　事　項

(1)　出願後は，出願書類記載事項等の変更および検定料の払い戻しは行わない。
ただし，検定料納付後，出願しなかった者および受理できなかった者については，検定料を返還する。

(2)　提出書類の記入もれ，その他不備の場合は受け付けないので注意すること。

(3)　受験票は，夏季は平成23年7月下旬，冬季は平成24年2月上旬に発送する。

社会人
特別選抜

平成２４年度

# 九州大学大学院比較社会文化学府
## 修士課程学生募集要項

### 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻 | 講座 | | 募集人員 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 日本社会文化専攻 | 社会構造<br>文化構造<br>基層構造<br>比較基層文明<br>地域構造 | 地域資料情報<br>(極域地圏環境)<br>産業資料情報<br>経済構造<br>日本語教育 | 3名 | 募集人員24名の内数とする。また，別途募集要項で実施する，個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |
| 国際社会文化専攻 | アジア社会<br>欧米社会<br>比較文化<br>比較政治<br>異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ | 国際言語文化<br>地球環境保全<br>地球自然環境<br>(生物ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾘｰ) | 3名 | 募集人員26名の内数とする。また，別途募集要項で実施する，個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |

【注】

⑴　募集人員は，夏季，冬季，個別選考試験及び国際コース入学試験の合計数である。
⑵　一般選抜は1ページ，外国人留学生特別選抜は13ページの学生募集要項により行う。
⑶　学生は講座ではなく，専攻で募集する。
⑷　各専攻所属教員の研究内容については，「教員一覧及び主な研究内容」(19ページ以降)を参照すること。
　※　本学府では，日本社会文化専攻において情報・システム研究機構国立極地研究所と，国際社会文化専攻において国立科学博物館と連携し，新しい研究指導分野（極域地圏環境，生物インベントリー）を開設している。
　※　極域地圏環境講座の教員は，他の関連する分野の教員と共同で指導にあたる。

### 2. 出　願　資　格

本学府修士課程に出願することができる者は，出願時において大学卒業後2年以上経過している者で，次の各号のいずれかに該当する者とする。ただし，外国人留学生を除く。

⑴　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
⑵　学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
⑶　外国において学校教育における16年の課程を修了した者
⑷　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
⑸　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣の指定するものの当該課程を修了した者
⑹　専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
⑺　文部科学大臣の指定した者
⑻　本学府教授会において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力が

あると認めた者

（注1）上記出願資格(2)に該当する者は，学位を授与される以前及び学位を授与されてからの社会人としての期間が，出願時において通算して2年以上経過していることが認められた場合にのみ，出願が認められる。

（注2）上記出願資格(8)で出願しようとする者は，あらかじめ入学資格審査を行うので，事前に比較社会文化学府等事務部大学院係に問い合わせのうえ，本学府が指定する書類を下記の期日までに提出すること。

・夏季…平成23年5月20日（金）

・冬季…平成23年11月11日（金）

## 3. 願書受付期間

・夏季…平成23年7月1日（金）～7月8日（金）

・冬季…平成24年1月4日（水）～1月11日（水）

受付時間は9時00分から16時30分で，土・日曜日・祝日は受け付けない。

なお，郵送による場合は，別添本学府所定の封筒を使用し，書留速達郵便とし，受付期間内に必着すること。

## 4. 出 願 手 続

出願者は，次の書類等を本学府所定の出願用封筒に封入のうえ，提出すること。

(1) 検定料（30,000円）: e-支払いサイト（https://e-shiharai.net）へ事前申し込みの上，①コンビニエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ)。支払い方法の詳細は，本要項に綴り込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。

【支払い期間】夏季：平成23年6月24日（金）～7月8日（金）
冬季：平成23年12月21日（水）～平成24年1月11日（水）

出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。

①コンビニエンスストア支払い

コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類とともに提出すること。

②クレジットカード支払い

プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。

(お願い)

e-支払いサイトにおける手順等のご質問については，同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

(2) 入学願書：本学府所定の用紙を使用し，一般・社会人・外国人の区分，志望する専攻を必ず記入（○囲み）すること。

(3) 受験票及び照合票：出願以前3か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦3.5㎝×横3㎝）をそれぞれ指定の場所に貼り提出すること。※写真は入学願書にも貼付すること。

(4) 学部卒業（見込）証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行する卒業（見込）証明書または独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書。

(5) 学部成績証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行し，厳封したものを提出すること。

(6) 研究計画書：11ページの「7. 研究計画書の作成にあたって」を参照し，必ず原本1部および写し4部提出すること。様式はA4判縦置きで横書きとする。
※(7)の「研究計画書要旨」を一番上にし，研究計画書とセットにして左上1か所をホッチキスで止めたものを計5部提出すること。

(7) 研究計画書要旨：本学府所定の用紙を使用し，日本語400字以内または英語270words以内にまとめた「研究計画書要旨」を必ず原本1部及び写し4部提出すること。

(8) 受験票等送付用封筒：本募集要項に添付した受験票等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，350円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）

(9) 合・否通知送付用封筒：本募集要項に添付した合・否通知等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，80円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）

(10) 登録原票記載事項証明書：日本に在留している外国人で入学を志願する者は，在留資格と期間を証明する市区町村長等発行の「登録原票記載事項証明書」を提出すること。

(11) 受験許可書：入学後も在職のまま修学する予定の者は，本学府所定の用紙により所属長が発行する受験許可書を提出すること。

(12) TOEFLまたはTOEICの成績証明書（該当者のみ提出）：9ページから11ページにかけて記載の「6. 入試日程・選抜方法等」を参照し，原本または写しを提出すること。

【注】①出願資格(8)で出願する者は，資格審査の合格通知後，出願期間内に上記の(1)，(3)，(8)，(9)，(10)，(11)を提出すること。

②（2）の「入学願書」と(3)の「受験票及び照合票」については，夏季は桃色，冬季は青色に区別しているので，留意のうえ記入・提出のこと。

③提出された書類は，返却しない。

## 5. 願書等提出先

九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係

（募集にかかる照会先）
〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
☎092－802－5786・5788

## 6. 入試日程・選抜方法等

入学者の選抜は，学力試験と成績証明書等を総合的に判定して行う。

(1) 学力試験は，筆記試験および口述試験によって行う。
筆記試験は，外国語および専門科目について行う。

(2)　筆記試験及び口述試験の日程

<table>
<tr><th></th><th>試験期日</th><th colspan="3">試験科目・時間</th><th>摘　　　　要</th></tr>
<tr><td rowspan="3">夏　季</td><td rowspan="2">平成23年<br>8月9日<br>(火)</td><td rowspan="2">筆記試験</td><td>外国語<br>科　目</td><td>10:00<br>～12:00</td><td>英・独・仏・露・中・朝・西語から1科目選択</td></tr>
<tr><td>専　門<br>科　目</td><td>13:30<br>～15:30</td><td>選択した出題分野に関する論述問題</td></tr>
<tr><td>8月10日<br>(水)</td><td colspan="2">口述試験</td><td>10:00～</td><td>口述試験</td></tr>
<tr><td rowspan="3">冬　季</td><td rowspan="2">平成24年<br>2月14日<br>(火)</td><td rowspan="2">筆記試験</td><td>外国語<br>科　目</td><td>10:00<br>～12:00</td><td>英・独・仏・露・中・朝・西語から1科目選択</td></tr>
<tr><td>専　門<br>科　目</td><td>13:30<br>～15:30</td><td>選択した出題分野に関する論述問題</td></tr>
<tr><td>2月15日<br>(水)</td><td colspan="2">口述試験</td><td>10:00～</td><td>口述試験</td></tr>
</table>

(3)　受験上の注意

ア．外国語について：

上記外国語（英・独・仏・露・中・朝・西語）の中から母語を除く１外国語を出願時に選択し，届け出ること。出願後の変更は認めない。

なお，英語を選択する者で，出願時において2年以内に獲得したTOEFLの得点がPBT（Paper-Based-Test）550点，CBT（Computer-Based-Test）213点，iBT（internet-Based-Test）79点以上の者又はTOEICの得点が730点以上の者については，当該得点を証明する成績証明書を提出することにより，外国語試験が免除されます。

TOEFL・TOEIC に関する注意事項

①TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の発行が願書提出期間に間に合うように受験して下さい。

成績証明書は原本を提出して下さい。（提出された証明書は返却しません。）やむを得ず写しを提出する場合は，口述試験当日に成績証明書の原本を持参し，口述委員に提出して下さい。

写しを提出し，口述試験当日に原本の提出がない場合は，不合格となります。

②TOEFL 又は TOEIC は，公式認定証が発行される正式な試験を受験する必要があります。

③TOEFL 又は TOEIC の成績証明書は，受験者が自分に最も有利と考える１つを提出して下さい。

イ．専門科目について：

次表の専門科目出題分野の中から，「研究計画書」に記載した事項に関連の深いと思われる科目を1つだけ選択し，出願時に届け出ること。なお，出願後の変更は認めない。

| 専門科目出題分野 | | |
|---|---|---|
| ① 日本思想 | ② 西欧思想 | ③ 歴史 |
| ④ 地理 | ⑤ 考古学 | ⑥ 自然人類学 |
| ⑦ 近現代文学 | ⑧ 比較文学 | ⑨ 政治 |
| ⑩ 経済 | ⑪ 社会学 | ⑫ 文化人類学 |
| ⑬ 科学技術史 | ⑭ 物理・化学 | ⑮ 生物学 |
| ⑯ 地学 | ⑰ 日本語学 | ⑱ 西欧言語文化 |
| ⑲ アジア言語文化 | ⑳ 言語学・言語コミュニケーション | |

ウ．口述試験について

口述試験は，あらかじめ提出された「研究計画書」に基づいて口頭で試問する。

なお，口述試験の時間割，試験室等については，試験第1日目（夏季は平成23年8月9日，冬季は平成24年2月14日）に発表する。

## 7. 研究計画書の作成にあたって

大学院入学後に実施したいと考えている研究計画について，日本語で4,000字程度または英語2,700words程度で簡潔にまとめること。ただし，以下の諸事項に関する記述をバランス良く含めるよう留意すること。

(1) 研究課題の題目（願書に記載したもの）
(2) 研究題目に取り組もうと決意するに至った経緯
(3) 研究題目について，具体的に解明したい事項
(4) この解明を行うことの学問的または社会的意義
(5) 上記の主たる研究題目と並行して，研究課題として取り上げる可能性のある題目とその概要（特になければ書く必要はない）

(注)研究計画書は，口述試験の際の重要な資料となるものなので，十分に練り上げられた内容のものとすること。

## 8. 試　験　場

九州大学大学院比較社会文化学府試験場（教室）

〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
☎092－802－5786・5788

（注）試験室等試験の実施に関する詳細については，受験票発送時に通知する。

## 9. 試験場へのアクセス方法

## 10. 合 格 者 発 表　・夏季…平成23年8月16日（火）　15時00分

・冬季…平成24年2月27日（月）　15時00分

本学府の掲示板・ホームページ（URL　http://www.scs.kyushu-u.ac.jp/index-j.html）等に合格者の受験番号を発表する。

なお，試験結果等についての電話，FAX，メール等による問い合わせには一切応じない。

おって，本人あてに郵送により試験結果を通知する。（夏季…平成23年8月17日（水）発送予定，冬季…平成24年2月28日（火）発送予定）

※ホームページへの合格者の受験番号の発表には，時間がかかることがあります。

## 11. 入 学 手 続 等

(1)　入学手続き期間（夏季，冬季とも）　平成24年3月5日（月）～3月15日（木）
（受付時間は9時00分から16時30分とする）

(2)　入学料　282,000円（予定）── 入学手続きの際に納付

(3)　授業料　267,900円（前期分：予定）（年額535,800円：予定）── 入学後徴収する。
※ただし，上記の納付金額は予定額であり，入学時および在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料を適用する。

## 12. 入　学　時　期　　平成24年4月

## 13. 注　意　事　項

(1)　出願後は，出願書類記載事項等の変更および検定料の払い戻しは行わない。
ただし，検定料納付後，出願しなかった者および受理できなかった者については，検定料を返還する。

(2)　入学後も在職のまま修学する者は合格発表後直ちにその旨連絡し，授業時間帯等について協議すること。

(3)　提出書類の記入もれ，その他不備の場合は受け付けないので注意すること。

(4)　受験票は，夏季は平成23年7月下旬，冬季は平成24年2月上旬に発送する。

外国人留学生
特別選抜

平成24年度

# 九州大学大学院比較社会文化学府
## 修士課程学生募集要項

### 1. 募集専攻及び募集人員

| 専攻 | 講座 | 募集人員 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 日本社会文化専攻 | 社会構造　地域資料情報<br>文化構造　(極域地圏環境)<br>基層構造　産業資料情報<br>比較基層文明　経済構造<br>地域構造　日本語教育 | 5名 | 募集人員24名の内数とする。また，別途募集要項で実施する，個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |
| 国際社会文化専攻 | アジア社会　国際言語文化<br>欧米社会　地球環境保全<br>比較文化　地球自然環境<br>比較政治　(生物ｲﾝﾍﾞﾝﾄﾘｰ)<br>異文化ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ | 3名 | 募集人員26名の内数とする。また，別途募集要項で実施する，個別選考試験及び国際コース入学試験の募集人員若干名を含む。<br>(　)は，連携研究指導分野 |

【注】

(1) 募集人員は，夏季，冬季，個別選考試験及び国際コース入学試験の合計数である。
(2) 一般選抜は1ページ，社会人特別選抜は7ページの学生募集要項により行う。
(3) 学生は講座ではなく，専攻で募集する。
(4) 各専攻所属教員の研究内容については，「教員一覧及び主な研究内容」(19ページ以降)を参照すること。

※ 本学府では，日本社会文化専攻において情報・システム研究機構国立極地研究所と，国際社会文化専攻において国立科学博物館と連携し，新しい研究指導分野（極域地圏環境，生物インベントリー）を開設している。

※ 極域地圏環境講座の教員は，他の関連する分野の教員と共同で指導にあたる。

### 2. 出願資格

本学府修士課程に出願することができる者は，日本国籍を有しない者で，次の各号のいずれかに該当し，入学後「留学」の在留資格が取得できる者とする。

(1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び平成24年3月31日までに卒業見込みの者
(2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
(4) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣の指定するものの当該課程を修了した者又は平成24年3月31日までに修了見込みの者
(5) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は文部科学大臣が定める日以降に修了見込みの者

(6)　学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって，本学府教授会において本学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
(7)　本学府教授会において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達したもの及び平成24年3月31日までに22歳に達するもの

2　　前項の規定にかかわらず，次の各号のいずれかに該当する者であって，本学府教授会の定める単位を優秀な成績で修得したとみとめるもの。
(1)　学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
(2)　外国において学校教育における15年の課程を修了した者
(3)　外国が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
(4)　我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって，文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

（注）上記出願資格(6)又は(7)で出願しようとする者は，あらかじめ入学資格審査を行うので，事前に比較社会文化学府等事務部大学院係に問い合わせのうえ，本学府が指定する書類を下記の期日までに提出すること。
・夏季……平成23年5月20日（金）
・冬季……平成23年11月11日（金）

## 3. 願書受付期間

・夏季…平成23年7月1日（金）～7月8日（金）
・冬季…平成24年1月4日（水）～1月11日（水）

受付時間は9時00分から16時30分で，土・日曜日・祝日は受け付けない。

なお，郵送による場合は，別添本学府所定の封筒を使用し，書留速達郵便とし，受付期間内に必着すること。

## 4. 出　願　手　続

出願者は，次の書類等を本学府所定の出願用封筒に封入のうえ，提出すること。

(1)　検定料（30,000円）：e-支払いサイト（https://e-shiharai.net）へ事前申し込みの上，①コンビニエンスストア，または②クレジットカードにより支払うこと（海外からの支払いの場合は，②のみ)。支払い方法の詳細は，本要項に綴り込みの「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料払込方法」を参照すること。なお，振込手数料は，志願者が負担することとなる。
【支払い期間】夏季：平成23年6月24日（金）～7月8日（金）
　　　　　　　冬季：平成23年12月21日（水）～平成24年1月11日（水）
出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。
①コンビニエンスストア支払い
コンビニエンスストアで受領した「入学検定料・選考料・取扱明細書」を本要項に綴り込みの「『入学検定料・選考料・取扱明細書』貼付用台紙」に貼付し，出願書類とともに提出すること。
②クレジットカード支払い
プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類と共に提出すること。
(お願い)
e-支払いサイトにおける手順等のご質問については，同サイト上の「**FAQ**」または「よくある質問」（https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html）を参照した上で，イーサービスサポートセンターへ問い合わせてください。

(2)　入学願書：本学府所定の用紙を使用し，一般・社会人・外国人の区分，志望する専攻を必ず記入（○囲み）すること。

(3) 受験票及び照合票：出願以前3か月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真（縦3.5㎝×横3㎝）をそれぞれ指定の場所に貼り提出すること。※写真は入学願書にも貼付すること。

(4) 学部卒業(見込)証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行する卒業（見込）証明書又は独立行政法人大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書。

(5) 学部成績証明書：出願以前3か月以内に出身大学（学部）長が発行し，厳封したものを提出すること。

(6) 研究計画書：16ページから17ページの「7. 研究計画書の作成にあたって」を参照し，必ず原本1部および写し4部提出すること。様式はＡ4判縦置きで横書きとする。
※(7)の「研究計画書要旨」を一番上にし，研究計画書とセットにして左上1か所をホッチキスで止めたものを計5部提出すること。

(7) 研究計画書要旨：本学府所定の用紙を使用し，日本語400字以内または英語270words以内にまとめた「研究計画書要旨」を必ず原本1部および写し4部提出すること。

(8) 受験票等送付用封筒：本募集要項に添付した受験票等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，350円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）外国に居住する場合は，下記「5.願書等提出先」に事前にE-mailにより照会すること。

(9) 合・否通知送付用封筒：本募集要項に添付した合・否通知等送付用封筒に郵便番号・住所・氏名を記入し，80円切手を貼付すること。（封筒の「様」は消さないこと。）外国に居住する場合は，下記「5.願書等提出先」に事前にE-mailにより照会すること。

(10) 登録原票記載事項証明書または入国査証の写し：日本に在留している外国人で入学を志願する者は，在留資格と期間を証明する市区町村長等発行の「登録原票記載事項証明書」を提出すること。なお，受験のため短期間（90日以内）滞在する者は，入国査証の写しを提出すること。

【注】①出願資格(7)で出願する者は，資格審査の合格通知後，出願期間内に上記の(1)，(3)，(8)，(9)，(10)を提出すること。
②(2)の「入学願書」と(3)の「受験票及び照合票」については，夏季は桃色，冬季は青色に区別しているので，留意のうえ記入・提出のこと。
③現在，国費（日本政府）留学生で平成24年4月以降の延長申請をしている者は，国費留学生証明書（出身大学で作成：様式自由）および延長申請書の写しを提出のこと。検定料の納付が免除される。
④提出された書類は，返却しない。

## 5. 願書等提出先

（募集にかかる照会先）

九州大学比較社会文化学府等事務部大学院係
〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
☎092－802－5786・5788
E-mail hbddaiga@jimu.kyushu-u.ac.jp

## 6. 入試日程・選抜方法等

入学者の選抜は，学力試験と成績証明書等を総合的に判定して行う。

(1) 学力試験は，筆記試験および口述試験によって行う。
筆記試験は，外国語および専門科目について行う。

(2)　筆記試験及び口述試験の日程

| | 試験期日 | 試験科目・時間 | | | 摘　　　要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 夏 季 | 平成23年<br>8月9日<br>（火） | 筆記試験 | 外国語<br>科　目 | 10:00<br>～12:00 | 日本語 |
| | | | 専　門<br>科　目 | 13:30<br>～15:30 | 選択した出題分野に関する論述問題 |
| | 8月10日<br>（水） | 口述試験 | | 10:00～ | 口述試験 |
| 冬 季 | 平成24年<br>2月14日<br>（火） | 筆記試験 | 外国語<br>科　目 | 10:00<br>～12:00 | 日本語 |
| | | | 専　門<br>科　目 | 13:30<br>～15:30 | 選択した出題分野に関する論述問題 |
| | 2月15日<br>（水） | 口述試験 | | 10:00～ | 口述試験 |

(3)　受験上の注意

ア．外国語について：

日本語とし必修。（他の外国語は選択できません。また一般選抜および社会人特別選抜における，TOEFLまたはTOEICを利用した外国語試験の免除制度もありません。）

イ．専門科目について：

次表の専門科目出題分野の中から，「研究計画書」に記載した事項に関連の深いと思われる科目を1つだけ選択し，出願時に届け出ること。なお，出願後の変更は認めない。

| 専　門　科　目　出　題　分　野 | | |
|---|---|---|
| ① 日本思想 | ② 西欧思想 | ③ 歴史 |
| ④ 地理 | ⑤ 考古学 | ⑥ 自然人類学 |
| ⑦ 近現代文学 | ⑧ 比較文学 | ⑨ 政治 |
| ⑩ 経済 | ⑪ 社会学 | ⑫ 文化人類学 |
| ⑬ 科学技術史 | ⑭ 物理・化学 | ⑮ 生物学 |
| ⑯ 地学 | ⑰ 日本語学 | ⑱ 西欧言語文化 |
| ⑲ アジア言語文化 | ⑳ 言語学・言語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ | |

ウ．口述試験について：

口述試験は，あらかじめ提出された「研究計画書」に基づいて口頭で試問する。

なお，口述試験の時間割，試験室等については，試験第1日目（夏季は平成23年8月9日，冬季は平成24年2月14日）に発表する。

## 7. 研究計画書の作成にあたって

大学院入学後に実施したいと考えている研究計画について，日本語4,000字程度または英語2,700words程度で簡潔にまとめること。ただし，以下の諸事項に関する記述をバランス良く含めるよう留意すること。

(1)　研究課題の題目（願書に記載したもの）

(2)　研究題目に取り組もうと決意するに至った経緯

(3)　研究題目について，具体的に解明したい事項
(4)　この解明を行うことの学問的または社会的意義
(5)　上記の主たる研究題目と並行して，研究課題として取り上げる可能性のある題目とその概要（特になければ書く必要はない）

(注)研究計画書は，口述試験の際の重要な資料となるものなので，十分に練り上げられた内容のものとすること。

## 8. 試　　験　　場

九州大学大学院比較社会文化学府試験場（教室）
〒819-0395　福岡市西区元岡 744 番地
☎092－802－5786・5788

(注)試験室等試験の実施に関する詳細については，受験票発送時に通知する。

## 9. 試験場へのアクセス方法

## 10. 合 格 者 発 表

・夏季…平成23年8月16日（火）　15時00分
・冬季…平成24年2月27日（月）　15時00分

本学府の掲示板・ホームページ（URL　http://www.scs.kyushu-u.ac.jp/index-j.html）等に合格者の受験番号を発表する。

なお，試験結果等についての電話，FAX，メール等による問い合わせには一切応じない。

おって，本人あてに郵送により試験結果を通知する。（夏季…平成23年8月17日（水）発送予定，冬季…平成24年2月28日（火）発送予定）

※ホームページへの合格者の受験番号の発表には，時間がかかることがあります。

## 11. 入 学 手 続 等

(1) 入学手続期間（夏季，冬季とも）　　平成24年3月5日（月）～3月15日（木）
（受付時間は9時00分から16時30分とする）

(2) 入学料　282,000円（予定）── 入学手続きの際に納付

(3) 授業料　267,900円（前期分：予定）（年額535,800円：予定）── 入学後徴収する。
※ただし，上記の納付金額は予定額であり，入学時及び在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料を適用する。

## 12. 入　学　時　期　　平成24年4月

## 13. 注　意　事　項

(1) 出願後は，出願書類記載事項等の変更および検定料の払い戻しは行わない。
ただし，検定料納付後，出願しなかった者および受理できなかった者については，検定料を返還する。

(2) 提出書類の記入もれ，その他不備の場合は受け付けないので注意すること。

(3) 受験票は，夏季は平成23年7月下旬，冬季は平成24年2月上旬に発送する。

# 教員一覧及び主な研究内容

## 日本社会文化専攻

| 講座 | 職名 | 氏名 | 研究内容 |
|---|---|---|---|
| 社会構造 | 教授 | 吉岡 斉 | 現代史について，科学・技術に関連する話題を中心として，幅広く研究を進める。とくにこの二十余年は原子力を中心的なテーマとし，歴史研究のみならず政策の立案および批判の第一線で活躍している。 |
| | 教授 | 吉田昌彦 | ①維新変革を中心とした前近代・近代移行論。<br>②「エトニ」概念を適用した日本におけるナショナリズム成立に関する研究。<br>③政治学などの概念をもふまえた日本王権論を中心とした国家史研究。 |
| | 准教授 | 杉山あかし | マス・コミュニケーション論，情報社会論，大衆文化論。社会学・社会心理学の方法論から社会と文化の関係を研究している。インターネットのような変動過程にある文化領域に特に興味を持っている。 |
| | 准教授 | 直野章子 | 社会学，カルチュラル・スタディーズ。被爆の記憶について，記憶論や精神分析などの理論と対話しながら研究しています。また，アジア太平洋戦争に関する戦後補償制度や暴力と表象の関係について，統治性論や国民国家論，ポストコロニアル論やトラウマ論とともに考えています。 |
| | 講師 | Matthew Augustine | 現代日本を中心とした北東アジアの国際史について幅広く研究を進めている。現在はアメリカによる軍事占領を中心的なテーマとし，戦後日本や韓国の国際関係構造に与えた影響について分析中である。 |
| 文化構造 | 教授 | 清水靖久 | 日本近代の政治思想史，社会思想史。20 世紀初頭の社会批判の思想について長く研究してきたが，20 世紀半ば以降の社会科学とくに政治学と思想史，知識人と政治をめぐる問題などについて近年研究している。 |
| | 教授 | 松本常彦 | 専攻は日本近代文学研究。小説言説の特長を自在な言説編成にあると捉え，その編成の様相を分析することで対象となる作品の共時的および通時的な位置を考える。 |
| | 准教授 | 施 光恒 | 政治理論・政治哲学。特に現代リベラリズム論，人権論。今後数年間は主に，リベラルな国家におけるナショナリティやエスニシティの適切な位置づけ，東アジアなど非欧米社会にも受容しやすい人権論の構築等の課題に取り組みたい。 |
| | 准教授 | 波潟 剛 | 日本近現代文学・比較文学。安部公房をはじめ，昭和期におけるアヴァンギャルドの受容と変容について研究してきた。現在は 1930 年代，とくにモダニズムとエキゾティスムとの係わりに関心がある。 |
| | 准教授 | 西野常夫 | 日本近代文学・比較文学。とくに明治後期から大正にかけての象徴派詩人，昭和の実存主義作家など。また，例えば作品における青色の意味といったモチーフ論，広く日本文学における外国文学の影響，翻案・翻訳なども研究対象とする。 |
| 基層構造 | 教授 | 岩永省三 | 弥生時代の土器・青銅器を中心素材とした弥生文化の特性とその成因の解明。弥生時代における社会・政治組織の変容の研究。弥生時代以降の国家および都市の形成過程の研究。 |
| | 教授 | 田中良之 | 土器の属性分析による社会動態・システムの研究。出土人骨・葬送墓制の考古学・人類学的分析による親族構造・儀礼，および社会動態，システムの研究。 |
| | 教授 | 中橋孝博<br>(平成 25 年 3 月 31 日退職予定) | 日本，及び周辺諸国の遺跡から出土する古人骨を主な研究対象として，その系統問題や骨格の時代的変遷と変化要因，あるいは抜歯風習や人口動態などについて形質人類学的な立場から検討を進めている。 |
| | 准教授 | 佐藤廉也 | 文化地理学・環境人類学専攻。フィールドワークや地理情報などの分析によって，社会の動態を環境との関連において研究している。特に熱帯・温帯の農耕・狩猟採集社会の資源利用，人口動態，文化変化などの問題に取り組んでいる。 |
| | 准教授 | 溝口孝司 | a）先史・原史社会の構造とその変容の研究。b）近現代の社会の変容と，<ディスコース>としての考古学の構造変容との相関性の研究，これらを日本・ヨーロッパをフィールドとして推進している。 |

| 講　座 | 職　名 | 氏　　名 | 研　　究　　内　　容 |
|---|---|---|---|
| 比較基層文明 | 教　授 | 宮　本　一　夫 | 中国を中心とした東アジア世界における文明の形成と発展過程を，小地域ごとの多様性の比較検討と広域に渡る統一性に注目して分析をすすめている。研究にあたっては，実地・実物の調査を重視している。 |
| | 准教授 | 辻　田　淳一郎 | 日本列島の古代国家形成過程に関する比較考古学的研究。弥生時代～古墳時代の遺跡から出土する物質文化の分析を基礎として，社会の複雑化の実態解明やその相対化を目指しつつ研究を行っている。 |
| 地域構造 | 教　授 | 高　野　信　治 | 日本近世史専攻。近世国家による民衆（地域）支配のメカニズムの構造的・段階的な解明を，国家と近世領主および地域社会との相関関係に留意しつつ，思想史・民俗学・社会学等の視角を取り入れた学際的方法論に基づき行う。 |
| | 教　授 | 三　隅　一　百 | マイクローマクロ問題という理論的課題を軸にして，都市化問題や階層問題の社会学的分析にとり組んでいる。方法論的には数理的・計量的手法に関心が強い。 |
| | 准教授 | 阿　部　康　久 | 主に中国を対象とした産業立地や人口移動といった経済地理学的研究。最近では，大学院生の関心に合わせて，中国進出外資系企業の立地に関する研究や，留学生の就学や就職に伴う人口移動や就業状況について勉強している。 |
| | 准教授 | 山　下　　潤 | 環境・厚生をキーワードとして地理学にもとづく地域構造論の視点から内外の都市政策・都市計画に関する研究を進め，持続可能な都市の将来像を探求し，地域調査やGISを基礎とした地域づくりにも取り組んでいる。 |
| 地域資料情報 | 教　授 | 小山内　康　人 | 南極を含む世界各地の野外調査によるゴンドワナ超大陸とアジア大陸の形成過程の研究と，地殻深部物質についての物理・化学的に解析から，40億年以上におよぶ地球創生期からの地殻進化テクトニクスを研究している。 |
| | 教　授 | 中　野　　等 | 日本近世史，歴史資料学専攻。戦国から江戸期にいたる政治・社会史，及び歴史叙述の基礎となる資料学の研究。 |
| | 教　授 | 服　部　英　雄 | 現地調査の手法により，日本中世の人々の生活を明らかにすること。即ち現地に残る地名，地形，慣行，遺跡のあり方を手がかりに古文書の記述を参照しつつ，中世の村と人々の姿を明らかにすることが研究課題である。 |
| | 准教授 | 三　島　美佐子 | 植物の倍数性と種分化および植物におけるゴール形成に関する研究を主たるテーマとし，大学博物館における開示法や科学コミュニケーションについてユーザー感性学的な視点を組み込んだ実践研究にも取り組んでいる。 |
| | 講　師 | 舘　　卓　司 | 昆虫類の双翅目（カ，アブやハエなど）の系統や進化に関する研究を行なっている。特に，寄生性のヤドリバエ科について，雌の産卵戦略の進化，寄主選好性や寄主転換などの研究を進めている。 |
| | 講　師 | 楠　見　淳　子 | 生物の進化機構を理解することを目的とし，遺伝子レベルでの進化機構，遺伝的変異の維持機構の解明に取り組んでいる。特に，樹木やそれに共生，寄生する昆虫を材料とし，分子進化学，集団遺伝学的研究を行なっている。 |
| 極域地圏環境 | 客　員<br>教　授 | ☆<br>本　吉　洋　一 | 大陸地殻の構成要素である岩石から，それらに記録されている変動の痕跡を抽出し，大陸の形成・進化モデルの構築を目指している。主な研究対象は，東南極，スリランカ，インドおよび南アフリカの高度変成岩類である。 |
| | 客　員<br>准教授 | ☆<br>野　木　義　史 | 極域，特に南極海および南極大陸を研究対象として，地磁気異常や重力異常等の固体地球物理学的観測をもとに，超大陸の分裂および形成のテクトニクスやそのメカニズムの解明等に関する研究を行っている。 |
| | 客　員<br>准教授 | ☆<br>外　田　智　千 | 南極およびその周辺地域の地質学・岩石学・地球化学・年代学的研究によって，深部地殻での高温～超高温変成作用のプロセス，副次鉱物の挙動と年代論のリンク，ゴンドワナ超大陸の形成機構，太古代の地殻形成史の研究をおこなっている。 |
| 産業資料情報 | 教　授 | 三　輪　宗　弘 | 日米開戦経緯を，経済と軍事の観点から一次資料（国内・海外）に準拠した歴史的なアプローチで追及してきた。「エネルギー問題」を経済と軍事の双方の角度から切り込み，最近は「石炭産業」の見直しをすすめている。 |
| | 准教授 | 宮　地　英　敏 | 専攻は日本近現代史，特に日本経済史・日本経営史を研究している。具体的には，①中小・小零細経営の歴史的な動向(陶磁器業や博多織など)，②農商務省の政策，③軍艦島（三菱端島）や筑豊地方の炭鉱について、など。 |

【注】☆印は，情報・システム研究機構国立極地研究所との研究指導分野。

| 講　座 | 職　名 | 氏　　名 | 研　　究　　内　　容 |
|---|---|---|---|
| 経済構造 | 教　授 | 関　　源太郎<br>(平成25年3月31日退職予定) | 経済思想・経済学史の研究。特に，①近代イギリスの経済学者たちによる市場経済分析と経済主体把握との関連に関する研究，②1980年代以降のイギリス労働党の政策転換に関する研究。 |
| | 准教授 | 北　澤　　満 | 近現代日本経済・経営史研究。主に①戦前期日本における石炭産業史，②財閥史研究（財閥系諸企業の企業間関係），③戦前期の産業発展と実業教育の役割などについて考察している。 |
| | 准教授 | 堀　井　伸　浩 | 中国の産業研究。特にエネルギー産業（石炭，電力），環境産業に関してフィールドワークを用いて分析。市場経済化による制度変化の影響を注視。今後は他の産業についても分析対象を拡大していく予定。 |
| 日本語教育 | 教　授 | 松　村　瑞　子 | 社会言語学・対照言語学。発話行為，男女差や丁寧戦略等について，実際の会話，談話の分析に基づいて研究する。日英語の時制・相・態の意味・語用論的研究。 |
| | 教　授 | 山　村　ひろみ | 専門はスペイン語学。最近は，対象をスペイン語と系統を同じくする言語，また，日本語を始めとする系統も類型も異なる言語にまで広げ，言語と「時」の関係を人間の認知のあり方という視点から考察している。 |
| | 教　授 | 松　永　典　子 | 教育史・日本語教育学・多文化関係論。①アジアと日本の異文化接触・交流の歴史。②グローバル人材養成プログラム開発のための日本語教育方法の通時的研究。③日本研究：明治期の留学生教育における知の受容・加工と発信過程の解明。 |
| | 准教授 | 志　水　俊　広 | 専門は第二言語習得論および英語教育学。特に，日本語母語話者による英語の統語構造の習得を普遍文法の枠組みで解明すること。また，大学の外国語教育カリキュラムの改善や東アジアにおける英語教育にも関心がある。 |
| | 准教授 | 西　山　　猛 | 日本語と中国語との対照を研究テーマとしている。具体的には両言語のセンテンスの適格性について分析を行っている。また両言語の英語との対照や歴史的変化についても興味がある。 |

| 講　座 | 職　名 | 氏　　名 | 研　　究　　内　　容 |
|---|---|---|---|
| 日本文化論<br>(特定教育研究講座) | 准教授 | Andrew Hall | 日本近代歴史，植民地・占領地政策，特に満州国の教育史を専攻している。満州国（また朝鮮）の非日本人に対する教育制度，学校行政，教科書，教員養成，言語政策等を研究している。 |

講座外教員

| 職　　名 | 氏　　名 | 研　　究　　内　　容 |
|---|---|---|
| 准　教　授 | Andrea Germer | My research focuses on the nexus of gender, nation and state in modern Japan; on Japanese women's history and feminist historiography in comparative perspective with Western developments and with particular emphasis on the lay historian Takamure Itsue; on discourses of the pre-war and post-war women's movements and feminist theory. My most current project is a comparative study of visual propaganda in Japan and Germany during World War II, in which I examine the visual representations of ideologies of gender, 'race' and 'culture' in both countries. |

## 国際社会文化専攻

| 講座 | 職名 | 氏名 | 研究内容 |
|---|---|---|---|
| アジア社会 | 教授 | 太田好信 | 文化人類学と隣接学問領域との境界において思考するよう努め，中南米グアテマラ・マヤ系先住民の文化・政治運動，ならびに仏人芸術家シャルローが太平洋地域に残した壁画の現代社会における意義について研究している。 |
| | 教授 | 東英寿 | 中国古典文学専攻。唐から宋にかけての文学，特に唐宋八大家の一人である歐陽脩を中心とした宋代文学を主な研究テーマにし，あわせて日本漢学，中国少数民族（土家族）の文学を研究対象としている。 |
| | 准教授 | 益尾知佐子 | 東アジアの国際関係，および現代中国の対外政策を研究している。最近は中国の対外政策と国内政治の関連性に興味があり、党軍関係の解明に努めている。他に東アジア地域主義・安全保障、日中関係、鄧小平期の中国外交なども分析している。 |
| | 講師 | 長谷千代子 | 中国雲南省徳宏地域での民族と宗教に関する調査を通して，中国における近代化の意味を，市井の人々の暮らしの視点から，主に文化人類学的手法で研究している。聖地観光に関する日中比較研究にも関心がある。 |
| | | 選考中 | |
| 欧米社会 | 教授 | 嶋田洋一郎 | 18世紀ドイツの思想家ヘルダーの歴史哲学を当時のヨーロッパにおける啓蒙主義との関連から考察するとともに日本におけるヘルダーの受容の問題を日本とヨーロッパの文化交流史の中に位置づけることに取り組んでいる。 |
| | 教授 | 古谷嘉章 | 文化人類学専攻。フィールドはラテンアメリカ（特にブラジル）。現在のテーマは，(1)文化理論の批判的検討，(2)ブラジルのモダニズム，(3)「芸術」の生産・流通・消費，(4)物質性（materiality）の人類学。 |
| | 教授 | 松井康浩 | 政治社会史・国際関係論。前者は，スターリン体制下の個人の内面世界や親密圏・公共圏を解明する実証研究に従事。後者については，近年の国際関係理論の展開を踏まえつつ，地域秩序の諸相にアプローチする理論枠組の構築を目指している。 |
| | 講師 | 山尾大 | 中東政治，とくにイラク政治とイスラーム主義運動が専門。具体的には，大国の介入がもたらす中東域内政治の変化，イラクを中心とする紛争後の国家建設，社会運動としてのイスラーム主義などを研究している。 |
| 比較文化 | 教授 | 根井豊<br>(平成25年3月31日退職予定) | デカルト研究を中心にした，近代西洋哲学史研究。とくに，その認識論と存在論の生成を中世や現代との対比のもとで解明することをめざしている。 |
| | 准教授 | 鏑木政彦 | 人間の共同的生の構想に関わる幅広い言説（哲学，宗教，文学，等々）を素材とする政治思想史の研究に従事しています。主たる対象は，近現代ドイツですが，ゼミナールでは，近代日本の文献も取り扱うようにしています。 |
| | 准教授 | 新島龍美 | プラトン，アリストテレスを中心とするギリシャ哲学，及び，現代英米哲学（知識論，言語の哲学，こころの哲学） |
| | | 選考中 | |
| | | 選考中 | |
| 比較政治 | 教授 | 大河原伸夫 | 政治的言説の構造の研究。特に「行動主体」「力」等の構成のされ方及びその帰結に関心を持っている。 |
| | 教授 | 岡崎晴輝 | 市民自治という観点から政治理論を再編する仕事に取り組んでいます。 |

| 講　座 | 職　名 | 氏　　　名 | 研　　　究　　　内　　　容 |
| --- | --- | --- | --- |
| 異文化コミュニケーション | 教　授 | 井　上　奈良彦 | 議論の分析とディベートやスピーチの指導法が主な研究領域。その他，コミュニケーション，言語，文化の関係に広く関心がある。特に談話分析，会話分析，コンピュータを介したコミュニケーション（CMC），英語教育など。 |
| | 教　授 | 小　谷　耕　二 | 主たる研究領域は，アメリカ文学。とくにウイリアム・フォークナーを中心とした「南部文芸復興」期の文学と思想である。また黒人の自伝の系譜をたどりつつ，現代アメリカの多文化主義の思想的布置を整理することにも関心がある。 |
| | 教　授 | 高　橋　　勤 | 専門領域は19世紀アメリカ文学。特に、ヘンリー・ソロー、ラルフ・エマソンらの研究に携わってきたが、現在はソロー研究を起点にして、マサチューセッツ州コンコード周辺の文化史に関心を寄せている。 |
| | 准教授 | 李　　　相　穆 | 外国語教育における教育方法論，言語情報処理論に関する研究を行っている。具体的にはマルチメディア外国語学習教材が学習過程に及ぼす学習効果を研究し,外国語学習のモデルが備えなければならない要素の解明に取り組んでいる。また，日本語教育や韓国語教育の分野では，e-learning教材を開発し，教育現場での実用化を図っている。 |
| 国際言語文化 | 教　授 | 阿　尾　安　泰 | 18世紀フランス思想を特にルソーの自伝的作品群を中心にしながら考察していく。その研究過程の中で現代にまで至る歩みを問い返しながら，現代思想（とりわけフーコー）の提起する諸問題も射程に入れることを目指す。 |
| | 教　授 | 太　田　一　昭 | 主たる研究対象は，英文学。特にシェイクスピアなど英国ルネサンス演劇である。また英国ルネサンス期の演劇の検閲・統制，職業劇団の地方巡業に関する調査研究を行っている。印刷・出版史にも関心がある。 |
| | 教　授 | 松　原　孝　俊 | 韓国学，おもに日韓交流史および韓国語教授法研究。近年は，日韓両国語の語彙研究，Decolonialism的視点による日本統治期朝鮮半島民衆生活と引揚体験，さらには福岡・釜山間の「国境を越えた地域連携」研究にも関心を拡大させている。 |
| | 教　授 | 福　元　圭　太 | 現代ドイツ文学，特にトーマス・マンを対象として文学における性と政治の問題を研究してきた。現在は一元論的思想や心身問題に興味があり，ドイツ語圏のモデルネに伏流する神秘主義の系譜を辿りつつある。 |
| | 准教授 | 秋　吉　　收 | 中国近代文学専攻。特に，魯迅を核としてアジアに拡がりを見せる中国近現代文学と，日本やヨーロッパ近代文学との交流関係を中心に研究を進めている。また，中国と日本の狭間に位置する台湾文学にも取り組んでいる。 |
| 地球環境保全 | 教　授 | 黒　澤　　靖 | 水質及び土壌環境の保全について研究する。特に、アジアモンスーン地域を対象にして，農村における地表水・地下水の水質汚染，傾斜地の土壌浸食について研究する。 |
| | 准教授 | 百　村　帝　彦 | 専門は熱帯林環境保全学。地球環境保全の観点から，熱帯地域とくにアジアモンスーンにおける森林とその周辺地域における生態系および自然資源管理に関する研究を行っている。 |
| 地球自然環境 | 教　授 | 阿　部　芳　久 | 昆虫の種分化や生物間相互作用（共生や寄生など）の研究，ならびにその基礎となる生物多様性を認識する研究（系統・分類）。外来昆虫の生態の解明ならびにその生物的防除に関する研究。 |
| | 教　授 | 荒　谷　邦　雄 | 生物の進化に関して,クワガタムシ科をはじめとするコガネムシ上科の甲虫を主な題材に，フィールドワークとラボワークの両面に渡って，生態学や行動学，系統・分類学など様々な視点から多角的に追求している。 |
| | 教　授 | 狩　野　彰　宏 | 鍾乳石に記録された気候情報の解読，温泉などの極限環境での生命活動の解析，化石の古生態的な検討を通じて，生命と地球環境の関わりあいについて研究し，地球温暖化などの将来の問題について関心を持っています。 |
| | 教　授 | 北　　　逸　郎 | 深海底堆積物中に記録された同位体比の変動や植物中の環境物質濃度分析から古地球から現在の環境変動の研究を行っている。また，地球深部流体の化学組成と同位体組成に基づく噴火現象およびマグマの起源と活動場に関する地球変動の研究にも取り組んでいる。 |
| | 准教授 | 石　田　清　隆 | 電子顕微鏡,電子線プローブ微小部分析法を主体とした記載鉱物学的手法による岩石・鉱物の成因的研究。天然および合成鉱物のＸ線・赤外線・ガンマ線分光法による結晶化学的研究。 |
| | 准教授 | 大　野　正　夫 | 地球磁場変動，地球回転変動，地球環境変動などの間の関係に注目し，地球のダイナミクスを研究している。また，地震や火山の活動を，地球電磁気学や地球化学の手法で研究している。 |
| | 准教授 | 桑　原　義　博 | 地球表層で起こっている鉱物の風化，変質，溶解，結晶成長等のメカニズムとプロセスを，電子顕微鏡，原子間力顕微鏡，Ｘ線回折装置などを用いて原子レベルで追跡・解明し，その基礎データを基に過去の地球環境を復元し，未来の地球環境を予測する応用研究を進めている。 |

| 講　座 | 職　　　名 | 氏　　　名 | 研　　　究　　　内　　　容 |
|---|---|---|---|
| 生物インベントリー | 客員教授 | ★<br>小　野　展　嗣 | 日本国内やタイ，ベトナムなど東南アジア各地で行なった調査で得た標本をもとに，クモ類の系統分類学的研究を行うとともに，その種多様性と古生代から現生に至る進化の過程の解明を目指している。 |
| | 客員准教授 | ★<br>野　村　周　平 | 森林や草原の土や落ち葉の中に生息する土壌動物の生態学的研究を行っており，とくにその一群であるアリヅカムシ類（昆虫綱コウチュウ目）についての分類，形態および系統に関する研究を深化させている。 |
| | 客員准教授 | ★<br>西　海　　　功 | 遺伝的変異などから集団や種の歴史を推定する系統地理学的研究を中心に，親子判定や性判定による繁殖戦略の研究，DNAバーコーディングによる種同定システムの構築の研究など，鳥類の分子生態学的研究をおこなっている。 |

【注】★印は，独立行政法人国立科学博物館との研究指導分野。

# 九州大学
# コンビニエンスストア・クレジットカードでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「サークルK」「サンクス」「ローソン」「ファミリーマート」、
クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

## 1 Web申込み

**携帯かＰＣで事前申し込み**

**https://e-shiharai.net/**

携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

本学HPからもアクセスできます！

**画面の指示に従って必要事項を入力し、番号を取得**

※番号名は支払い先によって異なります。

- **●セブン-イレブン** 【払込票番号(13桁)】
- **●サークルK・サンクス** 【オンライン決済番号(11桁)】
- **●ローソン・ファミリーマート** 【お客様番号(11桁)】と【確認番号(4桁)】

**●クレジットカード**
画面の指示に従って必要事項を入力し、そのままカード決済手続を行ってください。

## 2 お支払い

### コンビニエンスストアでお支払い 現金支払

コンビニエンスストアでは、1回につき総額30万円を越えるお支払いはできません。総額が30万円を越えないように、複数回に分けてご登録ください。

**セブン-イレブンの場合**

●レジにて
「インターネット支払い」と店員に言い、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。
※プリントしなかった場合は、番号を伝えるだけでOKです

レジにてお支払いください。

**サークルK・サンクスの場合**

店頭端末 カルワザ ステーション KARUWAZA STATION
※端末が設置されていない場合は、レジで【オンライン決済番号】をお伝えください。

各種支払い
オンライン決済番号を入力してお支払い
【オンライン決済番号】を入力します。
端末から出力されたレシートを持って、レジにてお支払いください。

**ローソンの場合**

店頭端末 Loppi
各種代金・料金お支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】、【確認番号】を入力します。
端末から出力されたレシートを持って、レジにてお支払いください。

**ファミリーマートの場合**

店頭端末 Famiポート
代金支払い
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】、【確認番号】を入力します。
端末から出力されたレシートを持って、レジにてお支払いください。

### クレジットカードでお支払い

**クレジットカードの場合**

VISA、Master、UC、JCB、American Expressカードを利用してお支払が可能です。

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択
カード情報を入力
全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押します。
お支払い完了です。
注意1※「印刷」ボタンを押して、受付完了画面をプリントしてください。

## 3 出願

### 【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

**「入学検定料・選考料 取扱明細書」を出願書類に同封してください。**

※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関収納印」は不要です。

**●セブン-イレブン**
「入学検定料・選考料 取扱明細書」を同封し、「チケット等払込受領証」は保管。

**●サークルK・サンクス**
「入学検定料・選考料 取扱明細書」を同封し、「オンライン決済領収書」は保管。

**●ローソン　●ファミリーマート**
「入学検定料・選考料 取扱明細書」を同封し、「取扱明細書兼領収書」は保管。

### 【クレジットカードでお支払いの場合】

**プリントアウトした「受付完了画面」を出願書類に同封してください。**

**注意1※**
携帯電話をご利用の場合は、受付完了時に通知された【受付番号】をメモし、プリンタのある環境でe-shiharai.netサイトの「申込内容照会」画面に【受付番号】と【生年月日】を入力して、「受付完了画面」をプリントアウトしてください。

---

**■検定料の他に、払込手数料が別途かかります。**
(クレジット決済は金額に関係なく473円)

| 検定料 | 手数料 |
|---|---|
| 検定料が3万円未満 | 473円 |
| 検定料が3万円以上 | 683円 |

- ●支払期限内に代金を支払わなかった場合は、入力情報が自動的にキャンセルされます。
- ●出願期間を入試要項でご確認のうえ、出願に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- ●支払最終日のシステム対応は23：30まで、「Webサイトでの申込み」は23：00までとなりますので、余裕をもってお支払ください。
- ●一度お支払された入学検定料は、店頭では一切返金できませんのでご注意下さい。
- ●コンビニＡＴＭはご利用いただけません。
- ●受付完了画面を印刷し忘れた場合は、申込内容照会画面にて、お申し込み時に通知された【受付番号】【生年月日】を入力すると、再表示されます。
- ●カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

「入学検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

**https://e-shiharai.net/**

# KYUSHU UNIVERSITY
## How to Pay Your Application Fee by Credit Card

24 hours a day, 365 days a year, you can pay anytime! Easy, Convenient and Simple!

**You can make a payment with your Credit Card**

Web Application - Credit Card Transaction

## Access the site below with your PC

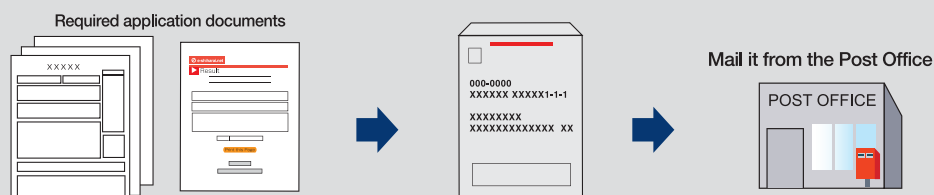
**https://e-shiharai.net/english/**

| Step | Action |
|---|---|
| 1. Access the following site with your pc | https://e-shiharai.net/english/ |
| 2. Top Page | Click "Application." |
| 3. Conditions and Terms | Agree to the website usage terms. |
| 4. School Selection | Select "Kyushu University (Graduate Schools)." |
| 5. School Information | Confirm that the university school and department which you chose are correct. Then push "Next." |
| 6. Category Selection | Make a selection in each of the four drop-down menus (skip to the next menu or to the end if no option is provided) then click the button "Add to Basket" to confirm your selections. |
| 7. Check your Basket | Confirm that you have applied for the correct program. If the data is correct, click "Next." |
| 8. Basic Information | Input your personal data. This information will be used solely for identification purposes, to insure that the correct applicant is credited with payment. |
| 9. Credit Card Information | Input your Credit Card Number (15or16-digits) and Expiration Date. |
| 10. Applicant Details | Your e-payment information will be displayed. Check to confirm that the information is correct and click "Confirm" to pay. |
| 11. Credit Card Payment Completed | Credit Card Payment Completed: Click the button "Print this page" to print a confirmation. Enclose this receipt with your application form. Access the following site with your pc: https://e-shiharai.net/english/ |

Application

**Enclose the printed "Result" page along with the other required application documents.**

Required application documents

Mail it from the Post Office

### [NOTICE/FAQ]

- You can make a payment anytime during the payment periods listed in the application documents. Please check the application documents and complete the payment by the required due date.
- On the last date of the payment period, make sure to finish the payment procedure by 11:00pm Japan Standard Time.
- An Administrative Fee of 473 yen will be added to the Application Fee.
- Please directly contact the credit card company if your card is not accepted.
- Please note that a refund is not possible once you have paid the Application Fee. It is possible to use a card which lists a name different from that of the applicant. However, please make sure that the data on the "Basic Information" page is the applicant's data.
- If you did not print out the "Result" page, you can view it again at a later date on the "Application Result" page. Please enter the "Receipt Number" and "Birth Date" to redisplay the information.

For questions or problems not mentioned above, please contact :

**E-Service Support Center Tel : +81-3-3267-6663 (24 hours everyday)**

# 「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は，「入学検定料・選考料・取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は，プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。

切り取り線

切り取りの上，出願書類と共に提出すること。

<table>
<tr><td colspan="3">「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙　九州大学大学院比較社会文化学府</td></tr>
<tr><td>受験番号</td><td>※</td><td>フリガナ<br>氏名</td></tr>
<tr><td colspan="3">「入学検定料・選考料・取扱説明書」貼付欄</td></tr>
</table>

# 「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙について

コンビニエンスストアで支払いをした場合は，「入学検定料・選考料・取扱明細書」を下の枠内に貼付して出願書類と共に提出すること。

クレジットカードで支払いをした場合は，プリントアウトした「受付完了画面」を貼付せずに出願書類と共に提出すること。

切り取りの上，出願書類と共に提出すること。

切り取り線

<table>
<tr><td colspan="3">「入学検定料・選考料・取扱明細書」貼付用台紙　九州大学大学院比較社会文化学府</td></tr>
<tr><td>受験番号</td><td>※</td><td>フリガナ<br>氏名</td></tr>
<tr><td colspan="3">「入学検定料・選考料・取扱説明書」貼付欄</td></tr>
</table>

平成24年度

# 九州大学大学院比較社会文化学府修士課程
# 入学願書

（写真貼付）

たて3.5㎝×よこ3㎝

**夏季**

**※一般・社会人・外国人**

| 受験番号 | | 国籍 | （外国人留学生のみ記入） |
|---|---|---|---|
| 英字氏名 | | 出願資格 | （最終学歴）　　大学<br>学部　　学科<br>年卒業（見込み）<br>【注】裏面記入上の注意を熟読のうえ記入すること |
| （フリガナ）<br>氏名 | | | |
| 生年月日 | 年　月　日<br>（　歳）　※男・女 | 本籍 | （都道府県のみ記入する） |
| ※　志望専攻 | ①　日本社会文化専攻　　②　国際社会文化専攻 | | |
| 研究課題 | ※研究計画書要旨の題目を記入のこと。 | | |
| ※　外国語 | ①英語　②独語　③仏語　④露語　⑤中国語　⑥朝鮮語　⑦西語 | 日本語(外国人留学生) | |
| 専門科目 | （科目番号）：　（科目名）： | | |
| 現住所 | 〒 | ☎<br>E-mail | |
| 合格通知先 | 〒 | ☎ | |
| 在職者記入欄 | 所属機関名<br>所在地 | 職名 | |

| 履歴 | | | |
|---|---|---|---|
| 学歴（小・中学校欄は外国人留学生のみ記入） | 年　月～　年　月 | 小学校（　年間） |
| | 年　月～　年　月 | 中学校（　年間） |
| | 年　月 | 高等学校入学 |
| | 年　月 | 高等学校卒業 |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| 職歴（研究歴） | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| | 年　月 | |
| 日本語学習歴 | 年　月～　年　月 | （外国人留学生のみ記入） |
| 賞罰 | | |

上記のとおり相違ありません

年　月　日　　　　氏　名

| 学生番号 | |
|---|---|

切り取り線

## 記入上の注意

募集要項を熟読の上，遺漏のないよう次の要領で記入すること。

1. 記入は，黒色又は青色のペンかボールペンにより，楷書で記入すること。

2. 受験番号欄以外は，本人がすべて記入すること。

3. 空欄を記入し，※は該当事項を○で囲むこと。（一般・社会人・外国人の区分を忘れずに○で囲むこと）

4. 英字氏名は入国査証に記載のとおり記入すること。（一般・社会人特別選抜を受験する者も必ず記入すること。）

5. 志望専攻は，希望するものを○で囲むこと。

6. 外国語は，選択するものを○で囲むこと。外国人留学生は日本語が必須であり，他の外国語は選択できないので注意すること。

7. TOEFL 又は TOEIC の成績証明書を提出する者は，英語を○で囲むこと。

8. 専門科目は，募集要項に記載されている出題分野の中から 1 つだけ選択し，その番号と科目名を記入すること。なお，出願後の変更は認めないので注意すること。

9. 最終学歴は，具体的に記入すること。例えば，○○大学○○学部○○学科○○年卒業（見込み）

10. 学歴欄・職歴欄は，高等学校入学後現在に至るまでをもれなく記入すること。大学入学資格検定合格の場合は，その旨記入すること。なお，欄内に書切れない場合は，別紙に記入し，関係箇所に添付すること。

11. 学歴欄中，外国人留学生のみ，初等教育（小学校入学）以降を記入すること。

12. 合格通知先は，受験票・合格通知を速やかにかつ確実に受信できる場所を記入すること。

13. 九州大学に在学中又は卒業・修了の者は，学生番号欄に学生番号を記入すること。

14. 虚偽の記入をした者は，入学を取り消すことがある。

平成24年度　九州大学大学院比較社会文化学府（修　士　課　程）

**夏季**

# 受　験　票

※一般・社会人・外国人留学生

| 受験番号（記入しない） | | フリガナ 氏名 | |
|---|---|---|---|

たて　よこ
3.5㎝×3㎝

正面上半身脱帽で出願時3か月以内に撮影したもの
（写真貼付欄）

学力試験時間割

| 日時＼専攻 | | 日本社会文化・国際社会文化 |
|---|---|---|
| 8月9日（火） | 10:00 〜 12:00 | 外　国　語<br>（英･独･仏･露･中･朝･西）<br>（注）外国人留学生は記入しないこと |
| | 13:30 〜 15:30 | 専　門　科　目<br>番号：　科目名： |
| 8月10日（水） | 10:00 〜 | 口　述　試　験 |

【注】1. ※印，専攻，外国語の欄は，該当するものを○で囲むこと。
2. 専門科目の欄は，選択した出題分野の科目名を記入すること。

切り取り線

平成24年度　九州大学大学院比較社会文化学府（修　士　課　程）

**夏季**

# 照　合　票

※一般・社会人・外国人留学生

| 受験番号（記入しない） | | フリガナ 氏名 | |
|---|---|---|---|

たて　よこ
3.5㎝×3㎝

正面上半身脱帽で出願時3か月以内に撮影したもの
（写真貼付欄）

学力試験時間割

| 日時＼専攻 | | 日本社会文化・国際社会文化 |
|---|---|---|
| 8月9日（火） | 10:00 〜 12:00 | 外　国　語<br>（英･独･仏･露･中･朝･西）<br>（注）外国人留学生は記入しないこと |
| | 13:30 〜 15:30 | 専　門　科　目<br>番号：　科目名： |
| 8月10日（水） | 10:00 〜 | 口　述　試　験 |

【注】1. ※印，専攻，外国語の欄は，該当するものを○で囲むこと。
2. 専門科目の欄は，選択した出題分野の科目名を記入すること。

受験上の注意

1. この受験票は，試験当日必ず持参し，机上通路側の監督者の見えやすい所に置くこと。

2. 試験室には，少なくとも試験開始15分前までに入室すること。

3. 試験開始30分迄の退室，30分以後の入室は認めない。

4. 監督者の指示に従い，解答用紙の所定の欄に氏名・受験番号を記入すること。

5. 監督者の「始め」の合図で，まず配布された問題紙・解答紙の枚数を確認すること。

6. その他受験にあたっては，監督者の指示にしたがうこと。

参　考：受験生には，受験票により次のとおり注意を周知しております。

受験上の注意

1. この受験票は，試験当日必ず持参し，机上通路側の監督者の見えやすい所におくこと。

2. 試験室には，少なくとも試験開始15分前までに入室すること。

3. 試験開始30分迄の退室，30分以後の入室は認めない。

4. 監督者の指示に従い，解答用紙の所定の欄に氏名・受験番号を記入すること。

5. 監督者の「始め」の合図で，まず配布された問題紙・解答紙の枚数を確認すること。

6. その他受験にあたっては，監督者の指示にしたがうこと。

平成24年度

# 九州大学大学院比較社会文化学府修士課程
# 入学願書

（写真貼付）

たて3.5㎝×よこ3㎝

**冬季**

**※一般・社会人・外国人**

| 受験番号 | | 国籍 | （外国人留学生のみ記入） |
|---|---|---|---|
| 英字氏名 | | 出願資格 | （最終学歴）＿＿＿＿＿＿＿＿大学 |
| （フリガナ）<br>氏　名 | | | 学部＿＿＿＿学科 |
| 生年月日 | 年　月　日 | | ＿＿＿＿年卒業（見込み） |
| | | | 【注】裏面記入上の注意を熟読のうえ記入すること |
| | （　歳）　※男・女 | 本　籍 | （都道府県のみ記入する） |

| 項目 | 記入欄 |
|---|---|
| ※　志望専攻 | ①　日本社会文化専攻　　②　国際社会文化専攻 |
| 研究課題 | ※研究計画書要旨の題目を記入のこと。 |
| ※　外国語 | ①英語　②独語　③仏語　④露語　⑤中国語　⑥朝鮮語　⑦西語　日本語(外国人留学生) |
| 専門科目 | （科目番号）：　（科目名）： |
| 現住所 | 〒　☎　E-mail |
| 合格通知先 | 〒　☎ |
| 在職者記入欄 | 所属機関名　職名<br>所　在　地 |

| 履歴 | | | |
|---|---|---|---|
| 学歴（小・中学校欄は外国人留学生のみ記入） | 年　月 ～　年　月 | | 小学校（　年間） |
| | 年　月 ～　年　月 | | 中学校（　年間） |
| | 年　月 | | 高等学校入学 |
| | 年　月 | | 高等学校卒業 |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| 職歴（研究歴） | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| | 年　月 | | |
| 日本語学習歴 | 年　月～　年　月 | | （外国人留学生のみ記入） |
| 賞罰 | | | |

上記のとおり相違ありません

年　月　日　　氏　名

| 学生番号 | |
|---|---|

切り取り線

## 記入上の注意

募集要項を熟読の上，遺漏のないよう次の要領で記入すること。

1. 記入は，黒色又は青色のペンかボールペンにより，楷書で記入すること。

2. 受験番号欄以外は，本人がすべて記入すること。

3. 空欄を記入し，※は該当事項を〇で囲むこと。（一般・社会人・外国人の区分を忘れずに〇で囲むこと）

4. 英字氏名は入国査証に記載のとおり記入すること。（一般・社会人特別選抜を受験する者も必ず記入すること。）

5. 志望専攻は，希望するものを〇で囲むこと。

6. 外国語は，選択するものを〇で囲むこと。外国人留学生は日本語が必須であり，他の外国語は選択できないので注意すること。

7. TOEFL 又は TOEIC の成績証明書を提出する者は，英語を〇で囲むこと。

8. 専門科目は，募集要項に記載されている出題分野の中から 1 つだけ選択し，その番号と科目名を記入すること。なお，出願後の変更は認めないので注意すること。

9. 最終学歴は，具体的に記入すること。例えば，〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇年卒業（見込み）

10. 学歴欄・職歴欄は，高等学校入学後現在に至るまでをもれなく記入すること。大学入学資格検定合格の場合は，その旨記入すること。なお，欄内に書切れない場合は，別紙に記入し，関係箇所に添付すること。

11. 学歴欄中，外国人留学生のみ，初等教育（小学校入学）以降を記入すること。

12. 合格通知先は，受験票・合格通知を速やかにかつ確実に受信できる場所を記入すること。

13. 九州大学に在学中又は卒業・修了の者は，学生番号欄に学生番号を記入すること。

14. 虚偽の記入をした者は，入学を取り消すことがある。

平成 24 年度　九州大学大学院比較社会文化学府（修　士　課　程）

**冬季**

# 受　　験　　票

※一般・社会人・外国人留学生

| 受 験 番 号（記入しない） | | 氏名（フリガナ） | |
|---|---|---|---|

たて　よこ
3.5 cm×3 cm

正面上半身脱帽で
出願時３か月以内
に撮影したもの
（写真貼付欄）

学力試験時間割

| 日時＼専攻 | | 日本社会文化・国際社会文化 |
|---|---|---|
| 2月14日（火） | 10:00 ～ 12:00 | 外　国　語（英･独･仏･露･中･朝･西）(注)外国人留学生は記入しないこと |
| | 13:30 ～ 15:30 | 専　門　科　目　番号：　科目名： |
| 2月15日（水） | 10:00 ～ | 口　述　試　験 |

【注】1. ※印，専攻，外国語の欄は，該当するものを○で囲むこと。
　　　2. 専門科目の欄は，選択した出題分野の科目名を記入すること。

平成 24 年度　九州大学大学院比較社会文化学府（修　士　課　程）

**冬季**

# 照　　合　　票

※一般・社会人・外国人留学生

| 受 験 番 号（記入しない） | | 氏名（フリガナ） | |
|---|---|---|---|

たて　よこ
3.5 cm×3 cm

正面上半身脱帽で
出願時３か月以内
に撮影したもの
（写真貼付欄）

学力試験時間割

| 日時＼専攻 | | 日本社会文化・国際社会文化 |
|---|---|---|
| 2月14日（火） | 10:00 ～ 12:00 | 外　国　語（英･独･仏･露･中･朝･西）(注)外国人留学生は記入しないこと |
| | 13:30 ～ 15:30 | 専　門　科　目　番号：　科目名： |
| 2月15日（水） | 10:00 ～ | 口　述　試　験 |

【注】1. ※印，専攻，外国語の欄は，該当するものを○で囲むこと。
　　　2. 専門科目の欄は，選択した出題分野の科目名を記入すること。

切り取り線

受験上の注意

1. この受験票は，試験当日必ず持参し，机上通路側の監督者の見えやすい所に置くこと。

2. 試験室には，少なくとも試験開始15分前までに入室すること。

3. 試験開始30分迄の退室，30分以後の入室は認めない。

4. 監督者の指示に従い，解答用紙の所定の欄に氏名・受験番号を記入すること。

5. 監督者の「始め」の合図で，まず配布された問題紙・解答紙の枚数を確認すること。

6. その他受験にあたっては，監督者の指示にしたがうこと。

参　考：受験生には，受験票により次のとおり注意を周知しております。

受験上の注意

1. この受験票は，試験当日必ず持参し，机上通路側の監督者の見えやすい所におくこと。

2. 試験室には，少なくとも試験開始15分前までに入室すること。

3. 試験開始30分迄の退室，30分以後の入室は認めない。

4. 監督者の指示に従い，解答用紙の所定の欄に氏名・受験番号を記入すること。

5. 監督者の「始め」の合図で，まず配布された問題紙・解答紙の枚数を確認すること。

6. その他受験にあたっては，監督者の指示にしたがうこと。

# 研 究 計 画 書 要 旨

| 氏　　名 | | ＊受験番号 |
|---|---|---|
| 研究課題 | | |
| 要　　旨 | | |

※日本語で400字以内又は英語270words以内で作成のこと。
※ワープロで作成してもよい。

切り取り線

切り取り線

# 研 究 計 画 書 要 旨

| 氏　　名 | | ＊受験番号 |
|---|---|---|
| 研究課題 | | |
| 要　　旨 | | |

※日本語で 400 字以内又は英語 270words 以内で作成のこと。
※ワープロで作成してもよい。

平成　　年　　月　　日

# 受　験　許　可　書

九州大学大学院
比 較 社 会 文 化 学 府 長　　殿

所　属　機　関　名
所属長（職名）氏名 ……………………………… 印

下記の者が，貴学府の平成 24 年度修士課程の入学試験を受験することを許可します。

記

切り取り線

所属部課名 ………………………………

職　　名 ………………………………

フリガナ

氏　　名 ………………………………

生年月日　　　　年　　月　　日生

※　大学から所属機関へ照会する場合の連絡先及び電話（ファックス）番号

|  |
|---|
|  |

【注】本書は，社会人特別選抜の対象者で，入学後も在職のまま修学する予定者のみ提出する。

平成　　年　　月　　日

# 受　験　許　可　書

九州大学大学院
比較社会文化学府長　殿

所属機関名
所属長（職名）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

下記の者が，貴学府の平成 24 年度修士課程の入学試験を受験することを許可します。

記

所属部課名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

職　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

フリガナ

氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日　　　　年　　月　　日生

※　大学から所属機関へ照会する場合の連絡先及び電話（ファックス）番号

| |
|---|
| |

【注】本書は，社会人特別選抜の対象者で，入学後も在職のまま修学する予定者のみ提出する。

切り取り線